

今日はまずクイズを出しましょうね。

1. 聖書の中に、歯がガタガタで、入れ歯をした人がいます。だ～れだ？
2. 答えは、アブラハムさんです。
3. アブラハムさんはね、もともとアブラムっていう名前だったんだ。でもハ(歯)を入れて、アブラハムっていう名前になりました。だから、入れ歯をしたのはアブラハムさんで～す。
4. このおばあちゃん、何だかお腹が痛そうだね。胃が痛いんだって。だから、胃の手術をしたんだよ。
はい、ここで問題です。このおばあちゃんも聖書の登場人物ですけど、胃の手術をしました。だ～れだ？
5. 答えは、サラさんです。
6. サラさんは、もともとサライっていう名前でした。でも、イ(胃)を取って、サラっていう名前になりました。だから、手術をして胃を取っちゃったのはサラさんでした～。
7. …と、これは冗談ですけど、アブラハムさんとサラさんという仲の良い夫婦が聖書に出てきますよ。
アブラハムさんとサラさんには、子供がいませんでした。
8. 何でビックリした顔をしているのかっていうと、実はね、神様から驚くべきことが告げ知らされました。
それは、二人の間に子供が生まれるということが、神様から告げられたからです！
9. この時のアブラハムさんは100歳、サラさんは90歳。そんなおじいちゃんとおばあちゃんに子供が生まれるなんて、ちょっと考えられないでしょ？ だからビックリしたんだね。
10. 「ウフフ、神様も冗談がキツイわ。そりゃ、子供が出来たら嬉しいけど、私は90歳よ。子供が生まれるわけがないじゃない…。」
と、サラさんはさびしげな苦笑いを浮かべました。・・・ところがところが！！
11. 何と子供が生まれたんです！ 100歳と90歳の二人から、元気な元気な男の子が誕生しました。
この子の名前は、イサクちゃん。イサクっていうのは、「笑い」っていう意味です。
それまでのサラさんは、あきらめの悲しみの苦笑いしかすることが出来ませんでした。でも本当に子供が生まれたから、とびっきりの笑顔で笑うことが出来るようになったんです！
12. この時にサラさんが言った言葉が、聖書に書いてありますよ。

「神はわたしを笑わせてくださった。聞く者は皆わたしのことで笑うでしょう」 創世記21:6

神様は、悲しみを喜びに、涙を笑いに変えてくださるお方です。信じて歩いていきましょうね。 おしまい。